

宇宙甲子園ロケット部門 大分地方大会 実施要項・大会ルール

[2026.9.18 宇宙甲子園大分地方大会実行委員会 事務局]

第 1 部 実施要項

1 大会名称

宇宙甲子園ロケット部門大分地方大会

2 趣旨・目的

本大会は、中学生・高校生世代が、自らモデルロケットを設計・製作し、安全な打上げと回収に取り組むことを通じて、宇宙輸送、ものづくり、科学技術及び宇宙産業への理解を深めることを目的とする。併せて、大分県国東地域における宇宙分野の産業人材育成と学びの機会の創出に寄与する。

競技では、生のうずらの卵と高度計を搭載した自作モデルロケットを、規定の高度及び滞空時間に近づけて飛行させ、卵と機体を安全かつ無傷で回収することを目指す。

3 開催日

2026 年 11 月 1 日（日） 10:00～16:00（予定）

4 開催場所

国東市立国東中学校 グラウンド（大分県国東市国東町田深 1 4 2 2）

5 主催

主催：宇宙甲子園大分地方大会実行委員会（事務局：国東市）

6 参加費

無料

7 参加申込み

エントリーは、2026 年 9 月 30 日（水）までに、国東市ロゴフォーム
（<https://logoform.jp/form/QwWR/1739810>）から行う。

なお、以下の大会運営に必要な参加者情報は、大分地方大会実行委員会から一般社団法人宇宙甲子園実行委員会へ共有される。

- 高校・団体の登録
- チーム登録
- 参加者登録、メディア露出承諾及び個人データ利用承諾 など

8 参加資格・チーム構成

1. メンバー全員が、日本で活動する「責任団体」（※下記参照）に所属し、その管理のもとで参加すること。メンバーの在籍校が異なる合同チームも参加できる。
2. 全員が中学 1 年生から高校 3 年生、又は高等専門学校第 3 学年までであること。
3. チームメンバーは 3 名以上 10 名以下とする。
4. 同一団体から複数チームが参加できる。ただし、同一人が複数チームに重複して参加することはできない。
5. 各チームは、地方大会又はオンライン申請のいずれか一つにのみ参加できる。また、同一人は一つの地方大会にのみ参加できる。
6. 責任団体から承認を受け、チームメンバーを監督・指導する立場の成人（以下「指導者」という。）を置くこと。
7. ロケットの設計・製作は必ずチームメンバーが行うこと。指導者その他の第三者は助言のみとし、製作作業に参加できない。
8. チーム又は指導者のうち 1 名以上が、次のいずれかを満たすこと。大会当日に当該資格者が不在の場合は参加できない。
 - (1) 宇宙甲子園指導者講習を修了していること。
 - (2) モデルロケットライセンス第 4 級以上を所持していること。（なお、全国大会参加にあたっては、宇宙甲子園指導者講習の修了又はモデルロケットライセンス第 3 級以上の所持のいずれかが必要。）
9. 各メンバーが設計、製作又は打上げにおいて重要な役割を担うこと。
10. メンバー全員及び指導者が、一般社団法人宇宙甲子園実行委員会による「安全／安心講習資料」を熟読・理解していること。
11. 全国大会へ進出する場合、メンバーは原則として大分大会参加時と同じ構成とする。病欠その他やむを得ない事情がある場合は、チームメンバーの過半数を超えない範囲で人員の入替えが認められることがあるため、全国大会事務局へ事前に相談すること。
12. 全国大会及び IRC（国際大会）の参加資格等については「宇宙甲子園ロケット部門 2026 全国大会要項／規定」にて確認すること。

※責任団体とは、（1）学校、高等専門学校、大学その他の教育機関、（2）国又は地方公共団体及びその施設（科学館、公民館等）、（3）法人格を有する団体（一般社団法人、NPO 法人、学校法人等）、（4）青少年の教育活動を継続的に行っている任意団体（愛好会、地域科学クラブ等）で、一般社団法人宇宙甲子園実行委員会の確認を受けたもののいずれかとし、法人格の有無は問わない。

上記（4）の任意団体は、大分大会参加申込時に「責任団体確認書」を一般社団法人宇宙甲子園実行委員会へ提出し、確認を受けること。学校、公的機関及び法人は提出

を要しない。確認書には、(1) 団体名・所在地・連絡先、(2) 代表者及び成人監督者の氏名、(3) 設立時期・活動目的・主な活動実績、(4) 構成員の概要(人数・年齢層)、(5) 会費・寄付・助成金等の活動資金の収支概要(設立1年未満の場合は資金管理の方法)を記載する。確認は申込時に行い、確認を受けたチームのみ出場できる。一度確認を受けた団体は、以後3年間、変更届のみで確認を継続できる。

なお、申告内容に虚偽又は重大な不備がある場合、団体の活動目的・実態が大会の教育目的に著しく反する場合、反社会的勢力との関係がある場合、参加者の安全・権利・個人情報適切に管理できない場合、活動資金の調達・管理に違法又は著しく不適切な事実がある場合、その他大会の公正性・信頼性を著しく損なうおそれがある場合は、参加申込が承認されず、又は承認後に参加資格を取り消されることがある。必要に応じて追加説明・資料の提出を求めることがある。

責任団体は、(1) 参加者及び成人監督者の本人確認、在籍・年齢の確認、(2) 保護者の同意取得及び必要に応じた在籍校への連絡、(3) 活動及び大会当日の安全管理・引率、(4) 一般社団法人宇宙甲子園実行委員会及び全国大会運営との連絡、(5) IRC(国際大会)出場推薦を受ける場合の参加手続に責任を負う。

9 表彰及び全国大会への推薦

成績優秀チームを表彰する。大分地方大会から全国大会へ推薦するチームは原則1チームとし、一般社団法人宇宙甲子園実行委員会が、大会結果報告及び大分地方大会実行委員会からの推薦を踏まえて選考する。

地方予選会として認定されるには、5チーム以上の参加が見込まれることが条件である。4チーム以下の場合は、全国大会への選出が行われない。

なお、宇宙甲子園ロケット部門2026全国大会は、2027年2月13日(土)から14日(日)まで、福島県南相馬市の馬事公苑(打上げ)及び南相馬市民情報交流センター(技術交流会)にて開催予定である。日程・会場等に変更される場合があるため、最新の公式案内を確認すること。

全国大会におけるIRC(国際大会)出場推薦は、全国大会で最上位の成績を収めた「IRC 推薦適格チーム」に付与されるが、詳細については「宇宙甲子園ロケット部門2026全国大会要項/規定」を確認すること。

10 保険・支援

大会当日の参加者に係る保険は大分地方大会実行委員会事務局である国東市が加入する「全国町村会総合賠償補償保険」にて担保する。また、全国大会出場に向けた材料費、ライセンス登録料その他費用等に対する支援内容については、大分地方大会実行委員会にて別途定める。

11 問い合わせ

競技規則、機体製作及び大会運営に関する質問は、2026年10月8日（木）までに、
下記実行委員会事務局へメールで行うこと。

（宇宙甲子園大分地方大会実行委員会）

事務局：国東市政策企画課 宇宙・地域共創室

メール：seisaku@city.kunisaki.lg.jp

（全国大会事務局）一般社団法人宇宙甲子園実行委員会

メール：sk_info@ifes.crea.wakayama-u.ac.jp

第 2 部 大会ルール

1 総則

本ルールは、宇宙甲子園大分地方大会実行委員会が主催する宇宙甲子園ロケット部門大分地方大会について定める。競技は、本資料及び一般社団法人宇宙甲子園実行委員会が定める「宇宙甲子園ロケット部門全国大会 2026 予選会 認定要項」に基づいて実施する。内容が相違する場合は、同委員会が公開する最新の公式情報を優先する。

2 競技概要

事前に安全な打上げを確認した自作モデルロケットに、生のうずらの卵 1 個と指定高度計 1 個を搭載して飛行させる。目標最高到達高度及び目標滞空時間との差、着地位置その他の加減点を合算し、ポイントが少ないチームを上位とする。

3 機体のルール

1. 市販キットを一部変更しただけの機体は使用できない。
2. 機体全長は 300mm 以上とし、フィンの後退部分も全長に含める。ボディ直径の制限は設けない。
3. 推進には、トータルインパルス $10\text{N} \cdot \text{s}$ 以下（C 型モーター出力相当）のモデルロケット用エンジン 1 本のみを使用する。なお、大分地方大会では、B 型エンジンを使用する。
4. 回収装置はパラシュートのみとする。
5. 機体重量は 150g 以下とする。
6. 生のうずらの卵 1 個及び指定高度計 1 個を搭載する。
7. 機体は 1 段式とし、「エンジン搭載部」と「うずらの卵及び高度計の搭載部」が分離し、それぞれ別の回収装置で安全に回収できる構造とする。
8. エンジンは機械的に固定し、飛行後に取り外せる構造とする。摩擦だけで固定してはならない。
9. 機体全体を塗装又はコーティングし、チーム代表者のモデルロケットライセンス番号を記載する。チーム代表者がライセンスを所持しない場合は、宇宙甲子園指導者講習修了者に発行される修了番号をもって代えることができる。

4 搭載物

うずらの卵は大会事務局が当日用意する生卵（約 10g）を使用する。卵全体を金属以外の部材で保護し、飛行後の審査時に、使用した保護材をチームメンバーが取り外す。ひび又は割れが確認された飛行は記録として認めない。

高度計は、Perfectflite Pnut、Firefly、Jolly Logic Altimeter One 又は Jolly Logic

Altimeter Two、Estes のいずれかとし、プログラム変更等の改変をしてはならない。
原則として、各チームが自ら調達する（大会事務局による貸出も可能だが、数に限りがある）。

5 エンジン、発射台及びコントローラー

エンジンは、原則として、各チームが自ら調達する（事務局からも支給できる予定だが、数に限りがある）。

参加チームは、大会事務局が用意する発射台（Estes Journey モデルロケット発射台）・コントローラー、又は安全審査に合格したチーム独自製作の発射台・コントローラーを使用できる。独自製作の発射台は、ランチロッドを直径 3mm、ディフレクターから先端まで 600mm 以上のステンレス製とし、大会当日に審査員による安全審査を受けること。

6 目標値とポイント

- B 型エンジン：目標最高到達高度 250ft（76m）・目標滞空時間 16～18 秒

高度ポイントは、目標高度と記録高度との差の絶対値（ft）とする。滞空時間は目標範囲内を 0 点とし、範囲未満又は超過の場合は、目標値との差の絶対値（1/100 秒単位）を 4 倍した値をポイントとする。

また、点火点を中心とする半径 5m の円内に、減速機構を含む「うずらの卵及び高度計の搭載部」の全てが着地した場合、合計ポイントから 5 点を差し引く。審査員が確認した時点の位置で判定する。

7 競技方法及び順位

1. 原則として 2 回の打上げを行い、ポイントが少ない方の記録を採用する。
2. 「エンジン搭載部」と「うずらの卵及び高度計の搭載部」は、いずれも大会が指定するフィールド内に着地しなければならない。いずれか一方でもフィールド外に着地した場合は記録なしとする。
3. 同点の場合はフライオフ（決着戦）を実施し、競技と同じレギュレーションにより順位を決定する。
4. 打上げ順は当日の抽選で決定する。抽選順は受付順とする。

8 減点・失格等

1. 卵にひび・割れがある場合、その飛行は記録として認めない。
2. 機体の塗装・コーティング、モデルロケットライセンス番号又は宇宙甲子園指導者講習修了番号の表示に不備がある場合、5 ポイントを加算する。

3. エンジンへの不点火が 2 回あった場合は失格とする。エンジンの異常燃焼（CATO：カトー）による不具合は打上回数に含めず、再打上げできる。
4. 着地まで人が機体に触れてはならない。
5. 軌道予測不能、部品脱落、エンジン不具合以外の炎上等の危険飛行は失格とする。
6. 卵への細工、高度計の改変、他チームへの妨害その他スポーツマンシップに反する行為は失格とする。

9 安全管理

1. 競技に使用できるのは、テストフライト、A8-3 等のエンジンによる打上げ、又は現地機体審査のいずれかにより、安全な打上げ・回収を確認した機体、又はそれと同一設計の機体に限る。
2. 機体先端に爪楊枝、竹串、プラスチック丸棒等の細長い円柱を設置してはならない。
3. 危険な場所に着地した場合は無理に回収せず、大会事務局へ依頼する。
4. 大会当日は指定時刻に機体検査を受ける。モデルロケットライセンス所持者はライセンスを、宇宙甲子園指導者講習修了者は修了を確認できる資料を、指導者は公的機関発行の身分証明書を携帯する。

10 異議申立て（チャレンジ方式）

1. 競技時間中、各チームは 1 回に限り、異議を申し立てることができる。
2. 申立ては機体着地後 3 分以内に行う。参加者側が客観的資料を提示し、判定が覆る可能性があるものとする。
3. 申立てから 5 分以内に結論が出ない場合は、元の判定を維持する。
4. 判定が覆った場合、又は打上回数が減らない結果となった場合、チャレンジ回数は消費しない。
5. 不点火の判定はチャレンジの対象外とする。

11 競技の中止・変更

荒天その他の事情により安全な競技実施が困難な場合は、競技を中止し、機体・書類等の審査により順位を決定することがある。天候判断の目安は、風速 8m/s 以上の強風又は 1 時間降水量 20mm 以上の暴雨とし、小雨の場合は実施を基本とする。ただし、最終判断は大分地方大会実行委員会が行う。

12 ルールの改定及び解釈

一般社団法人宇宙甲子園実行委員会が競技規則を改定した場合、本ルールもその内容に従って変更する。ルールの解釈に疑義がある場合は、同委員会及び大分大会実行委員会の判断による。

参考資料（参加にあたっては下記の最新資料を一読すること）

- 宇宙甲子園公式サイト「ロケット部門」 <http://www.space-koshien.com/rocket.html>
- 安全／安心講習 <http://space-koshien.com/20260529anzenanshin.pdf>
- 指導者講習 http://www.space-koshien.com/rocket_education.html
- 「予選会 認定要項」 http://www.space-koshien.com/rule_rocket_local2026.pdf
- 地方大会運営／実施ルール http://www.space-koshien.com/chihou_taikai_rules.html
- 「全国大会要項／規定」 http://www.space-koshien.com/rule_rocket2026.pdf
- 各部門 全国大会ルール一覧 <http://www.space-koshien.com/rules.html>